

【宇城市】
ネットワーク整備計画

1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

本市の総学校数は、１７校（小学校１２校、中学校５校）である。令和５年１０月にネットワークアセスメントを実施しており、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和６年４月）を超える学校数は５校で、総学校数に占める割合は、３０％である。全校が国の指針である１人あたり２Ｍｂｐｓを達成できるよう令和７年１月１日から帯域保証型回線を整備した。現在の運用において、児童生徒や教員から回線速度に関する不満や意見は寄せられていない。

2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

令和５年度にネットワークアセスメントを実施している。１７校中１３校が時間帯により帯域不足という問題点が明らかになり、速度確保に向けた課題を特定している。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和元年度 全学校無線ＬＡＮ工事実施

令和２年度 ベストエフォート型回線整備

令和４年度 ネットワーク回線契約変更

令和６年度 帯域保証型回線整備

令和５年度のネットワークアセスメントで明らかになった課題に基づき、令和６年度に帯域保証型回線を整備した。

(3) 課題の解決の方法と実施スケジュール

(1)、(2)により課題を解決したが、引き続き安定したネットワーク速度を確保するため、今後も継続してネットワークアセスメントを実施していく。